

10月のできごと

街のアルバム



緑と花の百科展
(十月九日・中央公園)



市民が利用しやすい施設を目指し 「富士市民活動センター開所式」

10月23日 市民活動の支援と地域の活性化を目指し、ラクロス吉原内に「富士市民活動センター」がオープンしました。同センターは、市内で最初の指定管理者制度を導入。市民が自由に利用できるミーティングコーナーや交流サロンなどがあり、新しい市民の交流の場として、大きな期待が寄せられています。



スポーツの秋を満喫 「富士市民体力づくり大会」

10月9日 体育の日にちなんだ恒例のイベント「富士市民体力づくり大会」が、総合運動公園で行われました。会場では、ウォーキング教室や体力テストなどのほか、直径122センチの大きなボールを使う「キンボール」などのニュースポーツ体験が行われ、多くの市民が自分に合ったスポーツを楽しんでいました。



確実性・安全性を確認 「富士市防火協会自衛消防隊ポンプ操法大会」

10月30日 市内の自衛消防隊による、「自衛消防隊ポンプ操法大会」が、公設地方卸売市場で行われました。自衛消防隊とは、事業所で火災などが発生したときに威力を発揮する組織。競技では、指揮者の号令によりホースをかたぎ火点まで走る人、ホースをつなぐ人など、正確さ、機敏さが競われました。



ラジオエフをもっと知ろう！

「コミュニティFM開局記念講演会」

10月16日 11月3日のコミュニティFMの開局の前に、開局記念講演会がロゼシアターで行われました。FMながおか（新潟県長岡市）の脇屋雄介さんによる、災害時におけるコミュニティFMの重要性についての講演のほか、全国のコミュニティFMパーソナリティによるパネルディスカッションなどが行われました。